

ホールスクールアプローチ・デザインシート

ESDの充実

1年生「おもせのしき」 2年生「はっけんおもせ」 3年生「面瀬の生き物調査隊」 4年生「面瀬川調査隊」 5年生「ふるさと気仙沼の海」 6年生「ふるさと気仙沼の未来」

アクションプラン

1 確かな学力を付ける 2 豊かな心を育む 3 心と体をきたえる 4 地域と共に歩む 5 教師集団のやりがいと力を高める

1 確かな学力を付ける

学習指導要領・学習探究化の着実な実践
望ましい生活習慣・態度の形成
基礎基本の定着と活用力の向上

2 豊かな心を育む

特活と関連付けた心の指導
読書活動の充実
特別の教科道徳の授業充実
幼小中の連携
特別支援教育の充実

【自然・社会環境】

学校ビオトープ(以下オモトープ)、面瀬川
面瀬川ふれあい農園、尾崎漁港
尾崎防災公園、気仙沼湾、岩井崎
唐桑舞根、大島、魚市場、海の市
クッキングスタジオ
リアスアーク美術館
シャークミュージアム
気仙沼地域エネルギー開発株式会社
株式会社みらい造船
図書館、公民館、幼稚園、保育所
気仙沼市東日本大震災遺構伝承館
水産関連施設、福祉関連施設
商業施設

【伝統・文化】

魚を使った料理、魚の保存食品
味噌造り、塩作り、尾崎大名行列、鯨塚
気仙沼みなと祭り、天旗まつり、出船送り
上沢打ちばやし、下沢打ちばやし

学校教育目標 豊かな心を持ち たくましく 共に生きる児童の育成



【目指す学校像】

学ぶ喜びに満ち、ともに高め合う学校
安心・安全で、落ち着いた学校
意欲と活力にあふれ、みんなが楽しい学校

学び

「自分の考えを持ち、豊かに表現できる児童の育成」を研究主題とし、校内研究とESDの推進の一元化を図る。

【目指す児童像】

自ら学ぶ児童(かしこく)
思いやりのある児童(やさしく)
体をきたえる児童(たくましく)

ビジョン 共に生きる

環境

人との共生、自然との共生、地域との共生・共創を目指し、共に考え行動できる環境・海洋教育を展開する。

連携

人のつながり、学校と地域とのつながり、他地域・大学とのつながり等、ステークホルダー関係を構築する。



サステナブルな面瀬小学校

【学校環境・設備の充実】

オモトープ、花壇・教材園の充実
太陽光発電システム
防災倉庫
校内無線LAN化(Wi-Fi環境充実)
GIGAスクール環境(一人一台端末)
ハイブリッド型授業の実現

【他地域・大学等との連携・協働】

〈他地域〉
ユネスコスクール・サステナブルスクール、
海洋教育パイオニアスクールとの情報交換
竹富町立波照間小・中学校
〈大学等〉
宮城教育大学
東京大学海洋教育センター
東京海洋大学

3 心と体をきたえる

体力の向上と健康習慣の定着
食に関する指導の充実
自己管理能力の育成、協働の学びの工夫
防災・安全意識の育成

5 教師集団のやりがいを高める

力を高める校内研究・研修の充実
やりがいを高める働き方改革の推進

4 地域と共に歩む

地域等との補完的・互恵的関係の構築
情報発信の充実

【家庭・地域との連携・協働】

〈行政〉
気仙沼市、面瀬公民館、児童相談所
面瀬まちづくり協議会、宮城教育大学連携センター、SSW、SC等
〈市民間〉
保護者、地域住民との協働
総合型地域スポーツクラブ NEO
NPO 法人森は海の恋人
〈校種間〉
面瀬中学校、
葦ノ芽星谷幼稚園との連携・接続
〈学校間〉
市内のユネスコスクール
海洋教育パイオニアスクールとの情報交換
竹富町立波照間小・中学校とのオンライン